授業科目	＊キリスト教学（新約聖書）					実務家教員担当科目	－
単位	2	履修	必修	開講年次	1	開講時期	後期
担当教員	東　彩子						
授業概要	前期に培った旧約聖書の知識を土台として、イエス・キリストの生涯と教えについて学びます。また、イエスの弟子パウロの手紙についても理解を深め、キリスト教が世界に広がった経緯について学びます。また、新約聖書と関連のある文学作品や映画に触れ、現代社会との接点を知り視野を広げます。最後には１年間のキリスト教の学びの集大成として建学の精神である「感恩奉仕」について考えを深めます。						
授業形態	講義			授業方法	講義の他、グループワーク、プレゼンテーションを行います。		

学生が達成すべき行動目標	
標準的レベル	新約聖書の学びを通し、イエス・キリストについて理解を深め、キリストの愛の精神を知ることができる。 また、チャペルや教会の礼拝に参加し、キリスト教の価値観を養うことができる。 1.　新約聖書に触れ、キリストの愛の精神について知ることができる。 2. チャペルアワーへの参加を通し、キリスト教の価値観を養うことができる。 3. キリスト教に関連する文学作品や映画に触れ、現代社会の諸問題に目を向けることができる。 4. 新約聖書の学びを通して、建学の精神「感恩奉仕」について考察することができる。
理想的レベル	イエス・キリストについての理解を深め、聖書を土台として自らの人生について考えることができる。 また、積極的なチャペルへの参加や教会訪問を重ねることにより、キリスト教の価値観を養い、 建学の精神「感恩奉仕と私」について深く考察できる。

評価方法・評価割合		
評価方法	評価割合（数値）	備考
試験		
小テスト		
レポート	20%	
発表（口頭、プレゼンテーション）	20%	
レポート外の提出物	60%	クラスポートフォリオ、チャペルの感想
その他		

カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	－	DP3	－	DP4	－	DP5	－	ナンバリング	EN10102J T010102J

学習課題（予習・復習）	１回の学習目安（時間）
予習・復習：授業に関連する聖書箇所や文献を読み、質問事項や感想をノートに書き留める。	4

授業計画	
第１回	後期オリエンテーション 新約聖書の構成と「主の祈り」

第 2 回	イエスの生涯① マタイによる福音書（イエスの誕生、山上の説教）
第 3 回	イエスの生涯② ルカによる福音書（たとえばなし、ザアカイ）
第 4 回	イエスの生涯③ ヨハネによる福音書（奇跡とゆるし、主の晩餐と受難）
第 5 回	イエスの生涯④ ４福音書まとめ（十字架の贖いと復活）
第 6 回	イエスの弟子たちの働き パウロと使徒言行録
第 7 回	イエスの生涯⑤ 映画「マリア」鑑賞
第 8 回	イエスの生涯⑥ 映画「マリア」鑑賞
第 9 回	「クリスマスの文学」 クリスマスに関する文学作品を紹介する。 プレゼンテーション導入、グループ分け
第 10 回	キリスト教に関するプレゼンテーション準備 グループごとのテーマ設定と調査開始
第 11 回	キリスト教に関するプレゼンテーション準備 グループのテーマに合わせ調べ学習
第 12 回	キリスト教に関するプレゼンテーション準備 調べ学習の続きと、プレゼンテーションのリハーサル
第 13 回	キリスト教に関するプレゼンテーション グループ前半のプレゼンテーションを行う。
第 14 回	キリスト教に関するプレゼンテーション グループ後半のプレゼンテーションを行う。
第 15 回	全体のまとめとレポート 建学の精神「感恩奉仕」と私
テキスト	新共同訳聖書（日本聖書協会）、新生讃美歌（日本バプテスト連盟）
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	授業中に随時紹介いたします。
課題に対するフィードバックの方法	ポートフォリオは毎回回収し、翌週に返却します。 レポートは、採点後に返却します。

＊キリスト教学（新約聖書）

学生へのメッセージ・コメント	キリスト教学（旧約聖書）、チャペルアワーなどの学びをもとに展開していきます。 チャペルや教会訪問を通して、キリスト教の源泉に触れていただきます。 その他、キリスト教の諸活動を紹介していきますので、積極的にご参加ください。

＊キリスト教学（新約聖書）